



7月の後半から厳しい暑さが続いています。夏風邪や手足口病による欠席も若干ありますが、本園の子ども達も、夏野菜も元気です。プールからは楽しそうな歓声が響いています。まだまだ夏本番。引き続きお子様の健康管理にご留意の上、楽しい夏をお過ごしください。



お知らせ

7月22日から、富田 梓（とみた あすさ）保育士が午前中に非常勤保育士として勤務しています。ぱんだ組を中心に保育にあたります。

また、給食室の塩田 千明調理員は、7月末をもって退職いたしました。

8月の行事予定

- 1(木) 2日(金) プール自由参観
- 8日(木)～16(金) 希望保育
- 13(火) 14(水) 15(木) 給食なし
- 19日(月) 乳児身体測定
- 22日(木) 幼児身体測定
- 27日(火) 避難訓練
- 28日(水) 園庭開放
- 30日(金) 誕生会

おねがい

お迎え後も園庭等で遊ばれる姿がまだ時々見られます。お子様の安全確保や園の環境維持のため、すみやかな降園に引き続きご協力をお願いします。

登降園システムキッズビュー



検温、送迎時間などを必ず9時までにお入れください。お休みの時はコメント欄に記入していただくとともに、体調不良の場合は電話連絡もお願いします。朝にキッズビューで出欠確認ができなかった場合、**園からお電話で確認させていただくことがあります。**

園長のつぶやき

日常生活に感じる育ち

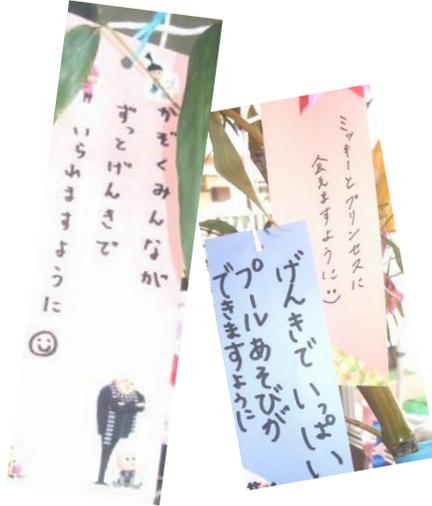
園では、食事と同じように、お昼寝が子どもたちの大切な生活の一部となっています。毎日のこの繰り返しの中で、子どもたちは健やかな身体をつくり、生活のリズムを体得していきます。そして、こういった何気ない日常の園生活の一コマの中にも子どもたちの成長に驚かされることがあります。

週に一度、レンタル布団が届きますので、乳児組さんには部屋までお届けします。先生たちも、「ほら、おふとん きたよ!」とか、「えんちょうせんせい、ありがとう!」とか、気付きや交流のネタにしてくれます。そんなある日、1歳児クラスにお布団を届けると、1人の子が「こっち、こっち!」と言わんばかりに、押し入れまで案内してくれるのです。そして、大きく手を回して、「ここに 入れるのよ」と教えてくれているようでした。

もちろん、声にはなっていないし、私の独りよがりかもしれません。でも、「ありがとう。教えてくれるの。」と応えると、にっこりと笑って嬉しそうでした。折りしも、前日のテレビ番組で幼児が一人でお使いに行ってやり遂げた満面の笑みが脳裏に焼き付いていた朝のことです。改めて、自分の意思で何かをすることの大切さや人の役に立つ喜び、自己肯定感や自己有用感の育ちといったことを感じました。



たなばたの つどい



十二先生のつづやき

ごっこ遊びが楽しくなってくる。そんな2歳児クラス。

ある日のごっこあそびを見ていると…。「はじまるよったら はじまるよ♪」と、保育園ごっこが始まるようです。絵本を読む先生に扮する子や、見ている子どもたち。



何とはなしに自分たちで役柄を決めているようです。短いお話なら覚えていて、先生役の子が上手に読んでくれます。「おーしーまい」と本を閉じると、「つぎは〇〇ちゃんが せんせいなー。」と、エンドレスに続きます。お医者さんごっこも、人気のごっこあそびです。「はい、あーんして。」「うーん。ねつですね。ななどはち (37.8° C)」「おくすりください。」「また、きてください。」など、所々つじつまが合わない部分がありますが、(体温測らず、熱！「またきてください。」って…) それも子どもたちが考えたやり取り！

見ていて可愛らしいですよ。子どもたちはよく見てよく聞いているのだと感心してしまう事もたくさんあります。だからこそ、子どもたちのやり取りを大切にしながら、イメージが広がっていくような言葉をかけていきたいと思っています。

